

自分の命は自分で守る

最近、自動車により子どもが被害を受けるという報道が多くなり、心配しているところです。また、日没が遅くなり、下校後の過ごし方も心配されます。学校においても指導していきますが、ご家庭におかれましても話題にさせていただいて『自分の命は自分で守る』ことの大切さをお伝えください。[「北小よい子のくらし」を参照していただきご確認ください。]

1. 交通ルールを守って、命を大切にす。

- ・交差点では必ず一度止まって、左右の確認をする。
- ・車の直前・直後の横断、飛び出しは絶対にしない。
- ・自転車に乗るときはヘルメットをかぶり、あごひもをしっかりとしめる。
- ・自転車の二人乗り、ながら運転はしない。

◎安全に登下校等歩行するために

- ・登下校では、交通ルールを守り、通学路を2列で歩く。(雨天時は1列、班長旗なし)
- ・前を向いて歩きます。(左右の確認、通過する自動車の確認も必要です。)
- ・道路を横断するときには、前後左右の安全を確認するとともに「ドライバーとアイコンタクト」して安全を確かめることができるようにする。・飛び出しをしません。(走りません)

◎自転車に乗るときには

- ・二人乗りと並んでの運転はしません。・夕方や夜間はライトをつけます。
- ・交差点での信号を守り、一時停止・安全確認をします。
- ・ヘルメットをかぶり、あごひもをしっかりとしめます。
- ・特に交差点で横断する際は、前後左右の安全を確認するとともに、「ドライバーとアイコンタクト」して、自分の安全を確かめるようにします。

◎万が一、交通事故にあってしまったら

- ・相手ドライバーから「だいじょうぶ？」と尋ねられた際、けががなくても、「家族に連絡してください。」「警察に連絡してください。」と答えます。

2. 知らない人の誘いには、のらない。

- ・研究会や家庭訪問などで早く下校した時は、15時までは子どもだけで外出はしない。
- ・暗くなる前に家に帰る。(冬季は日没までに、夏季も17時までには家に帰る。)
- ・外出する時は、家の人に「どこへ、だれと、何をしに行く、帰る時刻」を告げてから出かける。
- ・危ない所、地域の人の迷惑になる所では遊ばない。
(川、用水路、線路、道路、駐車場、工事現場、空き家など)
- ・校区外へは、保護者と一緒に出かける。
- ・変質者・不審者に会ったらすぐに110番へ通報する。
大垣警察署 78-0110、駅前交番 78-9460

子供達の周りには、多くの危険が潜んでいます。子供達を事件や事故の被害から守るためには、地域の大人達による保護に加え、子供達自身が、自分の身を自分自身で守る方法を知り、それを見につけていくことが必要です。日頃から次のような点に注意してお子さんと接してください。

- ・子供の行動を日頃から把握し、子供の変化を見逃さない。
- ・親子で通学路等の危険な場所を確認する。
- ・何かあつ時に逃げ込める「子供110番の家」等の利用方法等を教えておく
- ・万が一、被害に遭った場合に親に訴えやすいように、日頃からコミュニケーションを図っておく。
- ・防犯ブザーを持たせる。

※万一、事故・事件等の緊急なできごとがあった場合には下記に連絡してください。

北小学校 78-2516 携帯電話(学校) 090-8738-2381